

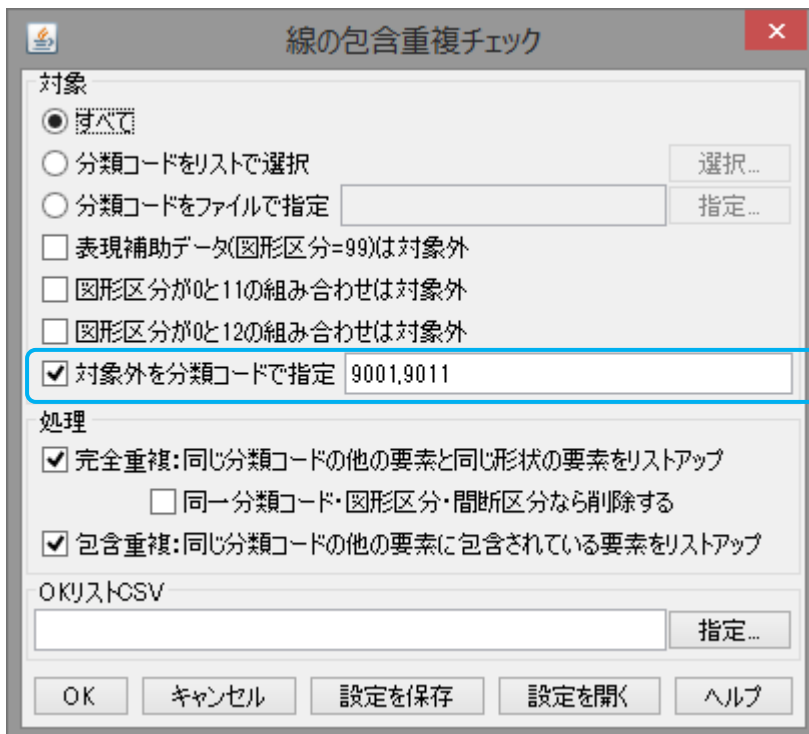
1. 線の包含重複チェック

メニュー

チェック 1 / 線の包含重複チェック

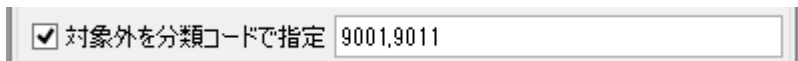
<http://www.geocoach.co.jp/help/DMIncludeOverlapDialog.pdf>

にオプション「対象外を分類コードで指定」を追加しました。



対象外を分類コードで指定

チェックの対象外を分類コードで指定します。指定された分類コードの要素同士の重なりはチェックしません。



複数の分類コードを指定する場合、カンマ「,」で区切って下さい。

2. 交差チェック

メニュー

チェック 1 / 交差チェック

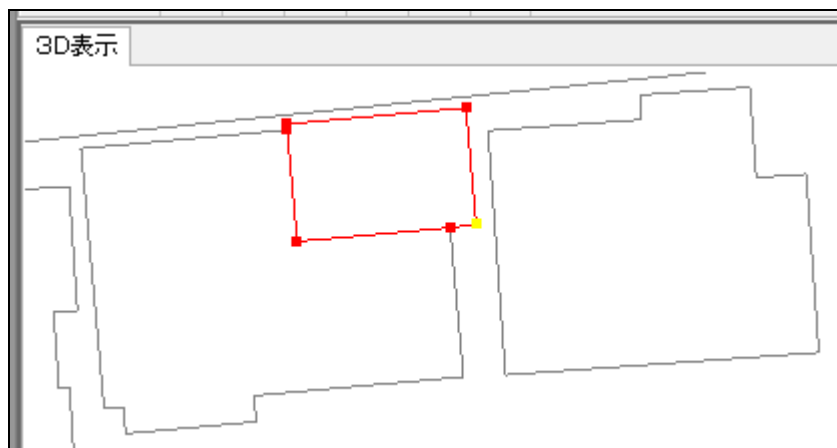
<http://www.geocoach.co.jp/help/DMIntersectionDialog.pdf>

に、オプション「ポリゴンとポリゴンの隣接を除外」を追加しました。



ポリゴンとポリゴンの隣接は除外

普通建物と普通建物が隣接しているようなケースを除外します。



普通建物などのポリゴンとポリゴンの重なりの有無を調べ、重なりがなければOKと判定します。

面(E1)と線(E2)について有効なオプションです。

線(E2)の場合、始点と終点を結びポリゴンとしてチェックします。図郭線で切れている普通建物などについても、端点と端点を結び、ポリゴンとしてチェックします。